

医療情報標準化推進協議会

Health Information and Communication Standards Board

HELICS協議会

HELICS活動の概要

江本 豊

HELICS協議会・広報委員会委員長
(京都医療科学大学・医療科学部)

歴史

- 2001年設立
- 2002年 最初の「医療情報標準化指針」
- 2010年 最初の「厚生労働省標準規格」
- 2019年5月10日から
一般社団法人 医療情報標準化推進協議会
(HELICS協議会) となる
- 2020年時点23の標準規格を「HELICS指針」
として推奨・公開

標準

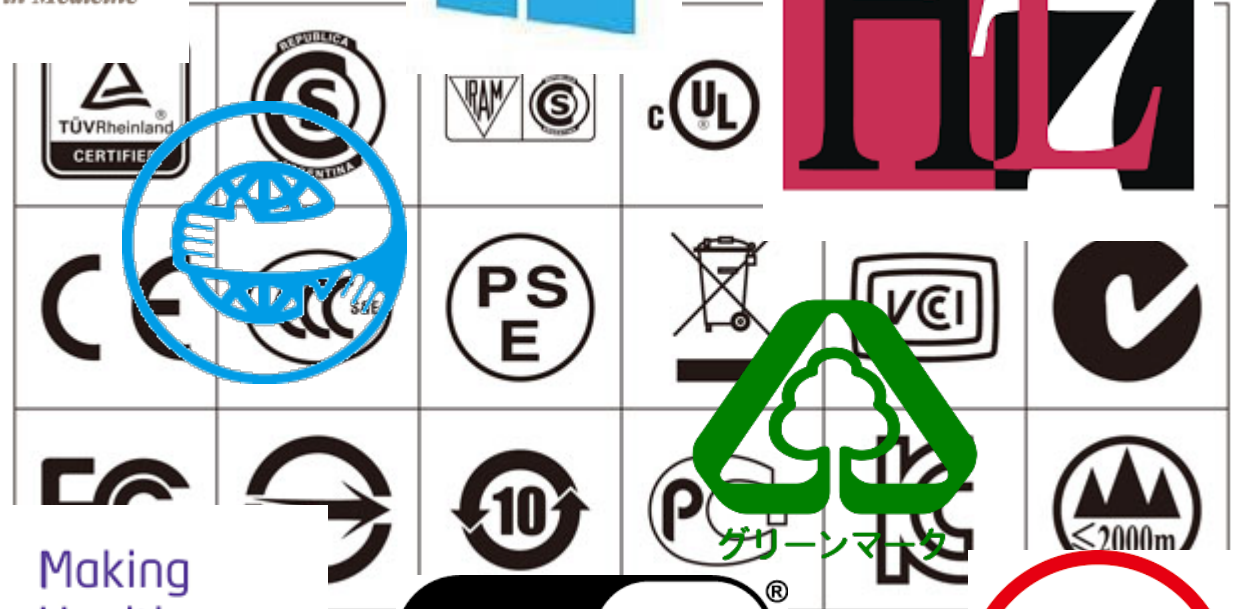
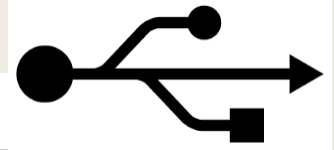
1. 判断のよりどころや行動の目安となるもの。
基準。「標準に合わない」
2. 平均的であること。
また、その度合い・数値。並み。
「標準に及ばない」「標準の体重」

規格

1. 工業製品・材料・工程などに対して定めた基準。
2. 物事の基準となる、社会一般の標準。
「規格をはみ出した人物」



標準規格



Making
Healthcare
Interoperable



医療情報の標準規格はなぜ必要か

- データ利用が容易になる。
- 無駄が省ける
- 長く使える
- 転用・2次利用ができる

医療情報の標準規格を 決める方法は？

- 多数決
- 強制
- 誘導
- 説得

適切な基準に基づいた
公正な審査

HELICS協議会 目的

(目的)

第3条 本会は、保健医療福祉情報システムで扱う情報（患者情報を含む）を電子的に交換するための方法、コードを含む記述形式、保存形式などについて、医療情報の標準化とその内容についての我が国の基本方針を定め、策定、維持管理、普及などの標準化に関する団体間での一貫性のある活動を実現する。同時に利用目的ごとに採択すべき標準規格を推奨し、その利用のための指針を示す。

社員(会員)



HELICS協議会の活動

標準規格の採択

申請のあった標準案について、他の内外の規格との整合性、一貫性、また当該標準案の完成度、維持体制などについて審議し、目的ごとに使用すべき標準規格を採択し、**医療情報標準化指針**を策定。

各団体との協議

審議の過程で、必要に応じて、標準化活動を行っている団体に対して適切な助言。

情報の提供

標準化の推進のための情報として**医療情報標準化レポート**を提供。

HELICS標準化指針審査の際の主要チェック項目

2020年2月5日

一般社団法人医療情報標準化推進協議会
標準化委員会

1. 医療情報標準化指針（HELICS標準化指針）の対象となる標準規格は、制定することが適切であり関連するユーザやベンダー等の大多数の支持を得ている。または、我が国の医療情報活用の将来にとって必要とされている標準規格である。
2. 該当する標準規格の作成の経緯及び決定プロセスが妥当である。
3. 同種のお標準（含む海外標準）との関連状況について、相違点及び重複点の取り扱い方が明確になっている。
4. 該当する標準規格の適用領域及び想定される使用場面は妥当である。
5. 指針申請する標準化団体の標準規格のメンテナンス方法が明確になっている。
6. 該当する標準規格を入手できる個人または組織の資格や条件が明確になっている。
7. 該当する標準規格の入手方法がオープンで簡便である。
8. 該当する標準規格の価格等が妥当である。
9. 該当する標準規格の入手経路が保証されている。
10. 該当する標準規格に係わる特許及び著作権など知的所有権等に関して大きな問題が無い。
11. 該当する標準規格に関して必要な資料は添付している。
12. その他

I. 「医療情報標準化指針」一覧（採択されたもの）

（申請受付番号は指針申請時に付番されます。改訂された場合には番号が変わりますので旧番号も合わせて記載します。改定履歴はIV. [改定履歴一覧](#)をご覧ください。）

申請受付番号	提案規格名（ [] 内は提出団体名）	状況	申請日	採択日	厚生労働省標準規格	申請書	レポート	規格書等
HS001	医薬品HOTコードマスター 〔（一財）医療情報システム開発センター〕	採択	2002/03/04	2003/05/23	認定 2010/03/31 通知PDF	PDF	2018/05 PDF	リンク
HS005	ICD10対応標準病名マスター 〔（一財）医療情報システム開発センター〕	採択	2004/06/16	2004/12/28	認定 2010/03/31 通知PDF	PDF	2018/05 PDF	リンク
HS007	患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書 （患者への情報提供） 〔日本HL7協会〕	採択	2006/03/28	2007/03/16	認定 2010/03/31 通知PDF	PDF	2018/05 PDF	リンク
HS008	診療情報提供書（電子紹介状） 〔日本HL7協会〕	採択	2007/12/26	2008/09/01	認定 2010/03/31 通知PDF	PDF	2018/05 PDF	リンク
HS009	IHE統合プロファイル「可搬型医用画像」および その運用指針 〔（一社）日本医療情報学会〕	採択	2008/01/07	2008/12/01	認定 2010/03/31 通知PDF	PDF	2013/07 PDF	リンク
HS011 （HS004から更新）	医療におけるデジタル画像と通信（DICOM） （「HS004：DICOM規格」からの改訂版） 〔（一社）日本画像医療システム工業会〕	採択	2009/08/06	2010/01/25	認定 2010/03/31 通知PDF	PDF	2018/04 PDF	リンク
HS012 （HS002から更新）	JAHIS臨床検査データ交換規約 （「HS002：JAHIS臨床検査データ交換規約 Ver.2.0」からの改訂版） 〔（一社）保健医療福祉情報システム工業会〕	採択	2009/12/07	2010/02/10	認定 2010/03/31 通知PDF	PDF	2018/05 PDF	リンク
HS013	標準歯科病名マスター 〔（一財）医療情報システム開発センター〕	採択	2009/12/18	2010/09/20	認定 2011/12/21 通知PDF	PDF	2018/05 PDF	リンク

HS014	臨床検査マスター 〔（一財）医療情報システム開発センター〕	採択	2009/12/18	2011/01/31	2011/12/21 認定 通知PDF	PDF	2018/05 PDF	リンク
HS016	JAHIS放射線データ交換規約 〔（一社）保健医療福祉情報システム工業会〕	採択	2011/03/08	2011/09/29	2011/12/21 認定 通知PDF	PDF	2018/05 PDF	リンク 正誤表
HS017	HIS, RIS, PACS, モダリティ間予約, 会計, 照射 録情報連携指針 (JJ1017指針) 〔（公社）日本放射線技術学会〕	採択	2011/04/19	2011/12/16	2012/03/23 認定 通知PDF	PDF	2018/07 PDF	リンク
HS022	JAHIS処方データ交換規約 〔（一社）保健医療福祉情報システム工業会〕	採択	2013/10/09	2014/12/16	2016/03/28 認定 通知PDF	PDF	2018/05 PDF	リンク
HS024	看護実践用語標準マスター 〔（一財）医療情報システム開発センター〕	採択	2014/11/04	2016/02/12	2016/03/28 認定 通知PDF	PDF	2018/05 PDF	リンク
HS026	SS-MIX2ストレージ仕様書および構築ガイドライン 〔（一社）日本医療情報学会〕	採択	2015/09/14	2016/02/19	2016/03/28 認定 通知PDF	PDF	2018/04 PDF	リンク
HS027	処方・注射オーダ標準用法規格 〔（一社）日本医療情報学会〕	採択	2016/03/18	2016/09/09	2018/05/21 認定 通知PDF	PDF	2018/04 PDF	リンク
HS028 (HS010か ら更新)	ISO 22077-1:2022 保健医療情報－医用波形フォーマット－パート 1：基本規格 〔（一財）医療情報システム開発センター〕	採択	2016/03/31	2016/04/13	2010/03/31 認定 通知PDF	PDF	2022/03 PDF	ISOまたは JSAから入 手可能
HS029	患者状態アウトカム用語集ベーシックアウトカム マスター 〔日本クリニカルパス学会、日本医療情報学会推 薦〕	採択	2016/11/14	2019/01/22	未定	PDF	2018/10 PDF	リンク 利用に当た っては日本 クリニカル パス学会に 相談くださ い。
HS030	データ入力用書式取得・提出に関する仕様 (RFD) 〔日本IHE協会〕	採択	初出 2018/06/18 改訂 2019/01/08	2019/05/09	2019/10/16 認定 通知PDF	PDF	2018/12 PDF	リンク

HS031 (HS023、 HS025から 更新)	地域医療連携における情報連携基盤技術仕様 (「HS023、HS025：地域医療連携における情報連携基盤技術仕様」からの改訂版) 〔(一社)日本IHE協会〕	採択	2016/12/06	2017/02/10	認定 2016/03/28  通知PDF	 PDF	2018/04  PDF	 リンク
HS032	HL7 CDAに基づく退院時サマリー規約 〔日本HL7協会〕	採択	2018/01/08	2019/06/20	認定 2019/10/16  通知PDF	 PDF	2019/05  PDF	 リンク
HS033	標準歯式コード仕様 〔(一財)医療情報システム開発センター〕	採択	2018/03/22	2018/10/02	認定 2019/10/16  通知PDF	 PDF	2018/08  PDF	 リンク
HS034	口腔診査情報標準コード仕様 〔(公社)日本歯科医師会、(一財)医療情報システム開発センター推薦〕	採択	2018/12/12	2019/12/19	認定 2021/03/26  通知PDF	 PDF	2018/12  PDF	 リンク
HS035	医療放射線被ばく管理統合プロファイル 〔日本IHE協会〕	採択	2019/05/30	2020/05/7	認定 2021/03/26  通知PDF	 PDF	 PDF	 リンク
HS036	処方情報HL7 FHIR記述仕様 〔日本医療情報学会〕	採択	2021/09/21	2022/02/28	認定 2022/03/24  通知PDF	 PDF	 PDF	 リンク
HS037	健康診断結果報告書HL7 FHIR記述仕様 〔日本医療情報学会〕	採択	2021/09/21	2022/02/28	認定 2022/03/24  通知PDF	 PDF	 PDF	 リンク
HS038	診療情報提供書HL7 FHIR記述仕様 〔日本HL7協会、日本医療情報学会〕	採択	2021/10/10	2022/02/28	認定 2022/03/24  通知PDF	 PDF	 PDF	 リンク
HS039	退院時サマリーHL7 FHIR記述仕様 〔日本HL7協会、日本医療情報学会〕	採択	2021/10/10	2022/02/28	認定 2022/03/24  通知PDF	 PDF	 PDF	 リンク
HS040	「製造業者/サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書」ガイド 〔日本画像医療システム工業会、保健医療福祉情報システム工業会〕	採択	2021/10/25	2022/09/02		 PDF	 PDF	 JIRA 版  JAHIS 版

HELICS指針と厚生労働省標準規格

HELICS協議会 標準化指針



A規格



C規格



B規格



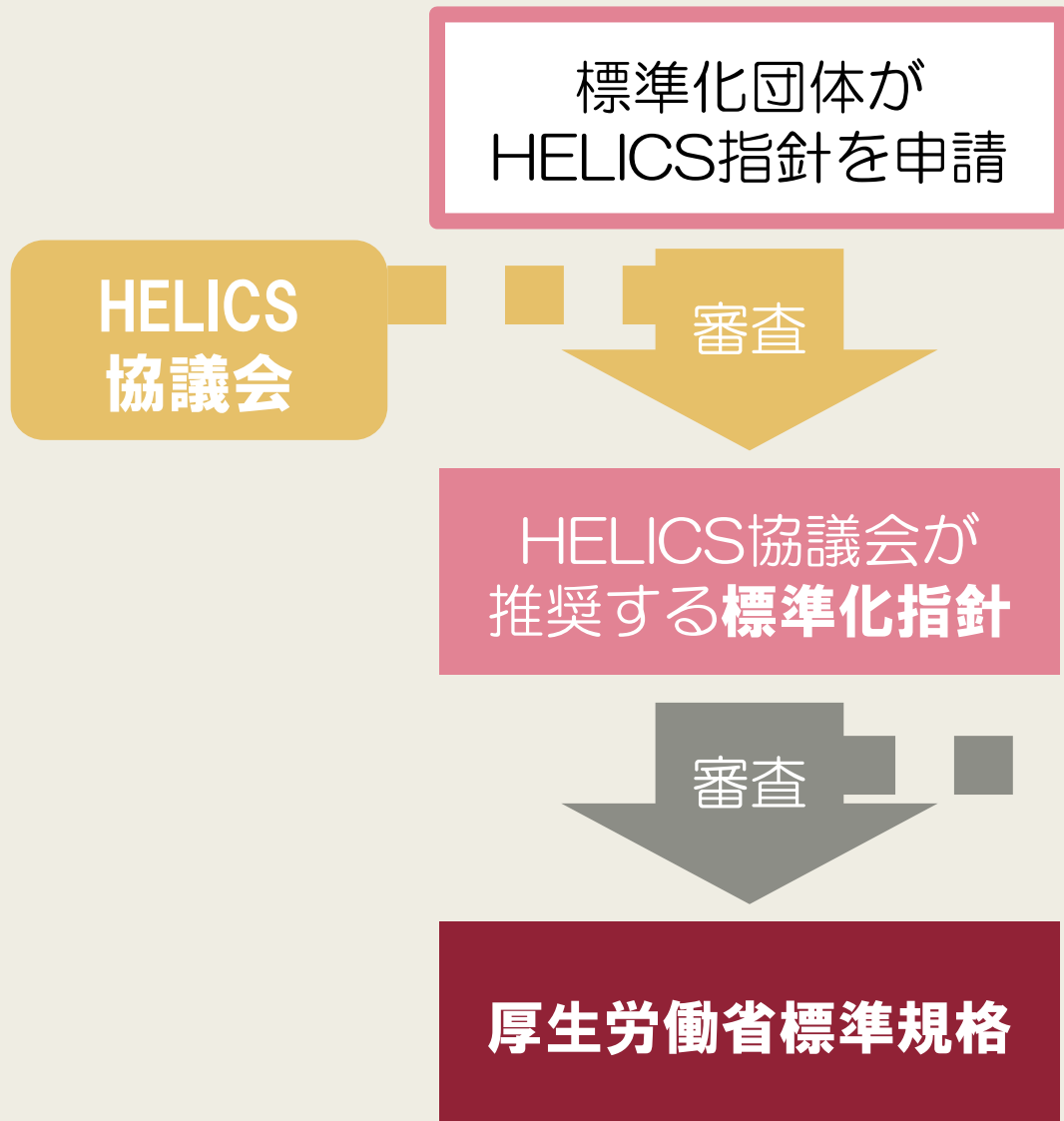
D規格

厚生労働省 保健医療情報標準化会議



厚生労働省標準

厚生労働省標準規格のプロセス



厚生労働省

保健医療情報 標準化会議

標準化に関する合意を形成し得る民間団体を特定し、標準とするに相当であるとされた規格を厚生労働省における標準として認める。

HELICS協議会が「**標準に関する合意を形成しうる民間団体**」とされた。

厚生労働省標準規格 通知

医政発0324第13号
政統発0324第3号
令和4年3月24日

各
〔 都道府県知事
地方厚生（支）局長 〕 殿

厚生労働省医政局長
（ 公 印 省 略 ）

厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、労使関係担当）
（ 公 印 省 略 ）

「保健医療情報分野の標準規格（厚生労働省標準規格）について」の
一部改正について

今般「保健医療情報標準化会議」において「新たに厚生労働省において保健医療情報分野の標準規格として認めるべき規格について」（令和4年3月22日保健医療情報標準化会議）が提言されたことを受け、新たに、下記の規格についても、厚生労働省における保健医療情報分野の標準規格（平成22年3月31日医政発0331第1号。以下「厚生労働省標準規格」という。）として認めることとし、別紙のとおり改正することとしたため、貴職におかれても、御了知の上、関係者に周知方を願います。

記

HS036 処方情報 HL7 FHIR 記述仕様
HS037 健康診断結果報告書 HL7 FHIR 記述仕様
HS038 診療情報提供書 HL7 FHIR 記述仕様
HS039 退院時サマリー HL7 FHIR 記述仕様

厚生労働省標準規格 通知

1 厚生労働省標準規格の一覧

厚生労働省標準規格は、以下の規格等とする。

- ・ HS001 医薬品 H0T コードマスター
- ・ HS005 ICD10 対応標準病名マスター
- ・ HS007 患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書（患者への情報提供）
- ・ HS008 診療情報提供書（電子紹介状）
- ・ HS009 IHE 統合プロファイル「可搬型医用画像」およびその運用指針
- ・ HS011 医療におけるデジタル画像と通信（DICOM）
- ・ HS012 JAHIS 臨床検査データ交換規約
- ・ HS013 標準歯科病名マスター
- ・ HS014 臨床検査マスター
- ・ HS016 JAHIS 放射線データ交換規約
- ・ HS017 HIS, RIS, PACS, モダリティ間予約, 会計, 照射録情報連携 指針（JJ1017 指針）
- ・ HS022 JAHIS 処方データ交換規約
- ・ HS024 看護実践用語標準マスター
- ・ HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン
- ・ HS027 処方・注射オーダ標準用法規格
- ・ HS028 ISO 22077-1:2015 保健医療情報－医用波形フォーマット－パート 1: 符号化規則
- ・ HS030 データ入力用書式取得・提出に関する仕様（RFD）
- ・ HS031 地域医療連携における情報連携基盤技術仕様
- ・ HS032 HL7 CDA に基づく退院時サマリー規約
- ・ HS033 標準歯式コード仕様
- ・ HS034 口腔診査情報標準コード仕様
- ・ HS035 医療放射線被ばく管理統合プロファイル

医療情報標準化レポート

HELICS

一般社団法人
医療情報標準化推進協議会（HELICS協議会）

1

HS038 医療情報標準化協議会レポート 2022.02

【規格名】

（和文名）

診療情報提供書 HL7FHIR 記述仕様

（英文名）

Referral Document Specification
based on HL7 FHIR

【規格の目的（ユースケースを含む）】

本規格は、異なる医療機関間でも正しく的確に継続して医療を行えるよう診療情報を要約記述し紹介状として作成する目的で規定したものである。本規格は、HL7 FHIR に準拠して、本紹介状を作成し、作成者所属する医療機関の情報ソースに記載され、患者情報ソースに、検査結果は処方情報は処方リソースに

このような規格により、作成時の文書様式と、受取時の文書様式（画面表示や印刷様式）は同じである必要はなく、

医用画像」およびその運用指針、の other files の部分にこの FHIR 紹介状を入れて用いることが望ましい。

処方データ、検体検査データなどは本文に文章として記載できるが、客観的情報として意味を持つことが多いため、SS-MIX2 ストレージや DICOM PACS などから自動収集が可能なシステムを利用できる場合には、それぞれのリソースに持つことが望ましい。

当然ながら、病名、歯科病名、検査項目、薬剤、などのコードは、他の HELICS 規格を用いることが望ましい。

データ転送ブ

【規格の目的、概要】
だけでも価値あり。

【関連他標準との関係】

・HL7 FHIR に準拠しており、国際規

ization

お問い合わせ

で旧番号も合わせて記載

申請書	レポート	規格書等
 PD	2018/05  PDF	 リンク
 PD	2018/05  PDF	 リンク
 PD	2018/05  PDF	 リンク

HELICS協議会 パンフレット

HELICS

一般社団法人
医療情報標準化推進協議会（HELICS協議会）
HEaLth Information and Communication Standards Organization

[トップページ](#)

[医療情報標準化指針一覧表](#)


[入会のご案内](#)

[標準規格・レポート等の申請](#)

[お問い合わせ](#)

一般社団法人医療情報標準化推進協議会（HELICS協議会）とは

一般社団法人医療情報標準化協議会（HELICS協議会）は医療情報システム開発センター、日本医学放射線学会、日本医療情報学会、日本画像医療システム工業会、日本放射線技術学会、保健医療福祉情報システム工業会、日本IHE協会、日本放射線腫瘍学会、流通システム開発センター（GS1ヘルスケアジャパン協議会）、日本HL7協会が社員である医療情報標準化の推進団体です。HELICS協議会は、社員（会員）内外から標準化指針申請される標準規格のうち、我が国の医療情報分野に適用し利用することが望ましい標準規格を評価審査しHELICS標準化指針（HELICS指針）として定める活動を行っています。一方、厚生労働省は保健医療分野で適切な情報化を進めるために、厚生労働省標準規格を採択し推奨しています。厚生労働省標準規格の制定に際しては、「標準に関する関係者合意を形成しうる団体」として、HELICS協議会を選定し、関係者の合意の下に策定された規格を保健医療分野の標準規格として認定し、推奨する施策を進めています。

 [パンフレット](#)を第4版に改訂しました。

[医療情報標準化推進協議会－日本の医療情報をバベルの塔にしないために－](#)
(2023/4/1版)

医療情報の標準化とは

日本工業標準調査会のホームページに、標準化について次のように解説されています。

『標準化（Standardization）とは、「自由に放置すれば、多様化、複雑化、無秩序化する事柄を少数化、単純化、秩序化すること」ということができます。また、標準（＝規格；Standards）は、標準化によって制定される「取決め」と定義できます。標準には、強制的なものも任意のものがありますが、一般的には任意のものを「標準（規格）」と呼び、非

Contents

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [会長あいさつ](#)
- ▶ [HELICS協議会とは
医療情報の標準化とは](#)
- ▶ [医療情報標準化指針一覧表](#)
- ▶ [厚生労働省標準規格について
厚生労働省通知](#)
- ▶ [正会員・理事等名簿](#)
- ▶ [定款・規則等](#)
- ▶ [入会のご案内](#)
- ▶ [標準規格・レポート等の申請](#)
- ▶ [過去のイベント](#)
- ▶ [会議録・計画書・報告書](#)
- ▶ [パブリックコメント募集と寄せられた意見等](#)
- ▶ [関連リンク集](#)
- ▶ [お問い合わせ](#)

HELICS協議会 パンフレット

一般社団法人

医療情報標準化推進協議会 (HELICS協議会)

日本の医療情報をバベルの塔にしないために

●貴方の病院の医療情報はこんな課題を抱えていませんか？

- ・他の病院から受け取った医療情報だがコードが違うので利用できない!
- ・他の病院からの紹介状を受け取ったが、元の病院の過去データを参照できない!
- ・過去の処方情報が参照できない!

- HELICS協議会は、医療情報に関する標準化を推進し、適用分野別に推奨すべき標準を審議・採択し、「医療情報標準化指針 (HELICS指針)」として公開する活動を行っています。

医療情報の標準化を進めよう!



HELICS 協議会は、2023 年 3 月現在、医療情報システム開発センター (MEDIS-DC)、日本医学放射線学会 (JRS)、日本医療情報学会 (JAMI)、日本画像医療システム工業会 (JIRA)、日本放射線技術学会 (JSRT)、保健医療福祉情報システム工業会 (JAHIS)、日本 HL7 協会、日本 IHE 協会 (IHE-J)、日本放射線腫瘍学会 (JASTRO)、流通システム開発センター (GS1)、MedXMLコンソーシアム (MedXML)、医療データ活用基盤整備機構 (IDIAL) の各団体が社員として活動を行っています。

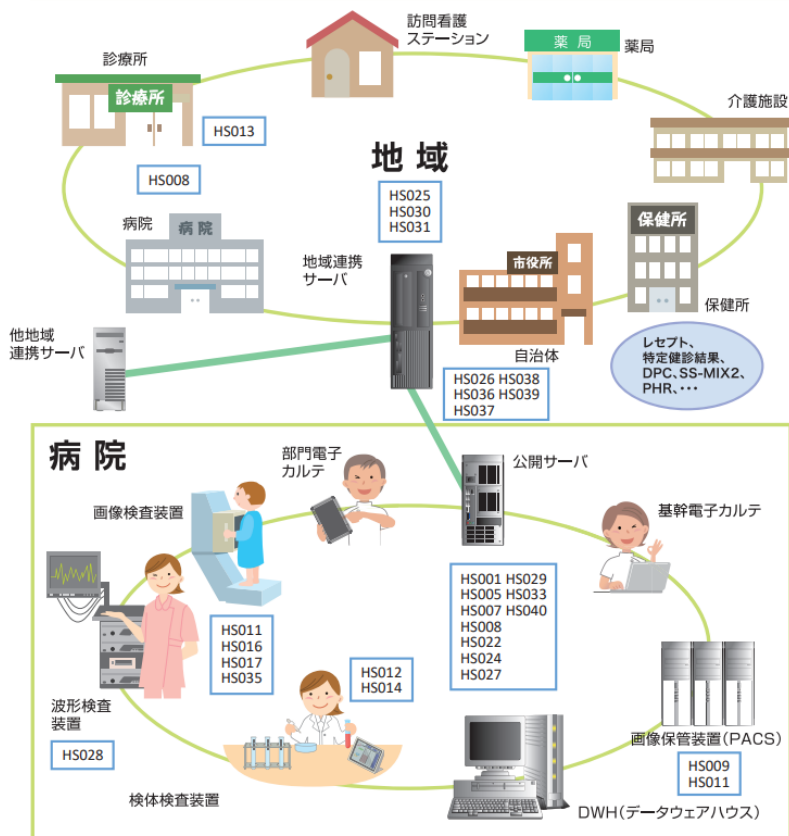
HELICS協議会 パンフレット

病院内および地域医療連携における標準規格

病院内では部門電子カルテと幹線電子カルテ、検査機器と電子カルテ、検査機器どうしなど多くのシステムや機器を、ネットワークを介して接続し活用していく必要があります。

また、地域では病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護施設などが様々なシステムを活用して患者の保健医療情報の共有を行うことで、質の高い地域包括ケアを実現することができます。HELICS協議会では推奨すべき医療情報の標準規格を関連団体からの申請に基づいて医療情報標準化指針として審査し採択しており、これら指針の多くは厚生労働省標準規格として定められています。

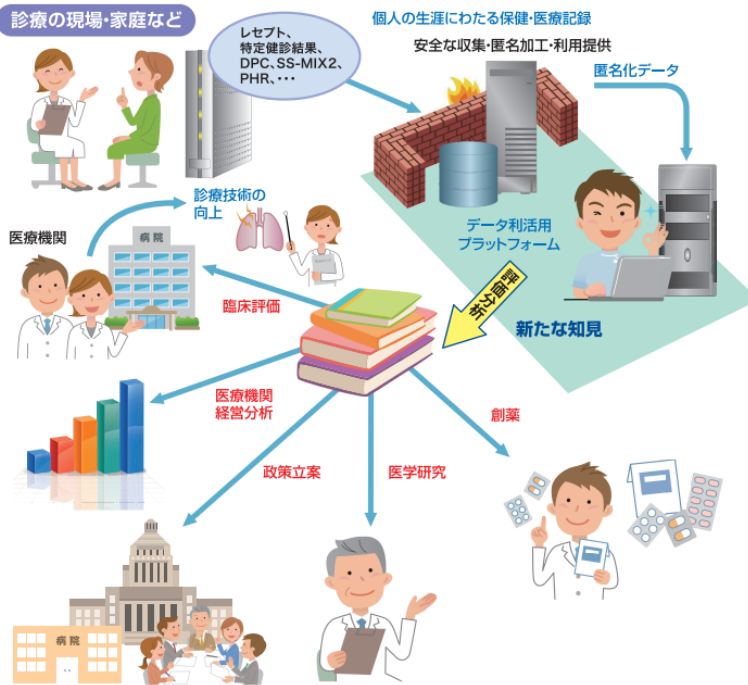
診療の現場における情報の利用と適用可能な医療情報標準化指針



注) HSxxx は裏表紙の医療情報標準化指針 (HELICS指針) 番号を示す。

ICTを活用する保健医療システムへ

厚生労働省は、平成27年6月「保健医療2035提言書」*1、*2を発表しました。そこでは、「すべての人が安心していきいきと活躍し続けられるように様々な暮らし・働き方・生き方に対応できる20年先を見据えた保健医療システムをつくる」としています。このシステムの構築には、「つくる：集まるデータから生み出すデータへ」、「つなげる：分散したデータからデータの統合へ」、「ひらく：たこつぼ化から安全かつ開かれた利用へ」と3つのパラダイムシステムが必要とされています。貴重な保健医療データを活かす仕組みが必要とされているのです。



この提言書に述べられていることを実現するためには、診療現場から生成される診療情報や個人の健康管理のために記録管理される保健医療データが、標準化され、プライバシーに配慮しつつ相互に関連付けられ、しかも安全に利用できる環境を整備しなければなりません。HELICS協議会は、会員相互の協力の下、関係機関と連携し保健医療データを安全に活用できるプラットフォームの実現に向け、さらなる指針の発掘、整備に取り組んで参ります。

*1: 保健医療2035 : <http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/shakaihoshou/hokeniryouto2035/>
 *2: ICTを活用した「次世代型保健医療システム」の構築に向けて - データを「つくる」・「つなげる」・「ひらく」 - <http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12401000-Hokenkyoku-Soumuka/0000150845.pdf>

HELICS協議会 パンフレット

HELICS協議会の活動

HELICS 協議会は、国民の健康と良質な医療の提供を行うために必要な標準規格を審査し、医療情報標準化指針として採択します。また、厚生労働省の保健医療情報標準化会議は、医療情報標準化指針を基にわが国で利用されるべき医療情報分野の標準規格をさらに選定し、厚生労働省標準規格として認定しています。

医療情報標準化指針(HELICS 指針)一覧 (2023年3月現在)

●各指針の詳細は、HELICS 協議会のホームページをご覧ください。

HS001	医薬品 HOT コードマスター
HS005	ICD10 対応標準病名マスター
HS007	患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書（患者への情報提供）
HS008	診療情報提供書（電子紹介状）
HS009	IHE 統合プロフィール「可搬型医用画像」およびその運用指針
HS011	医療におけるデジタル画像と通信（DICOM）
HS012	JAHIS 臨床検査データ交換規約
HS013	標準歯科病名マスター
HS014	臨床検査マスター
HS016	JAHIS 放射線データ交換規約
HS017	HIS,RIS,PACS, モダリティ間予約, 会計, 照射録情報連携指針（JJ1017 指針）
HS022	JAHIS 処方データ交換規約
HS024	看護実践用語標準マスター
HS025	地域医療連携における情報連携基盤技術仕様
HS026	SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン
HS027	処方・注射オーダ標準用法規格
HS028	ISO 22077-1:2015 保健医療情報 -医用波形フォーマットーパート1：符号化規則
HS029	患者状態アウトカム用語集ベーシックアウトカムマスター
HS030	データ入力用書式取得・提出に関する仕様（RFD）
HS031	地域医療における情報連携基盤技術仕様
HS032	HL7 CDA に基づく退院時サマリー規約
HS033	標準歯式コード仕様
HS034	口腔診療情報標準コード仕様
HS035	医療放射線被ばく管理統合プロフィール
HS036	処方情報 HL7 FHIR 記述仕様
HS037	健康診断結果報告書 HL7 FHIR 記述仕様
HS038	診療情報提供書 HL7 FHIR 記述仕様
HS039	退院時サマリー HL7 FHIR 記述仕様
HS040	「製造業者 / サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書」ガイド



(医療情報標準化指針一覧のページへ)



●一般社団法人医療情報標準化推進協議会(HELICS協議会)への入会のご案内

保健医療福祉分野も急速なICT化の波を受けて情報の標準化に関するニーズが急速に高まりつつあります。この動向を受けて、保健医療福祉情報の標準化活動を行う団体間での一貫性のある活動を実現するために、標準化の方針と内容について協議を行うことを目的として、HELICS協議会が設立されました。標準化活動にご関心が高い個人や団体(賛助会員)や標準化活動を行っている団体(社員)の入会をお待ちしております。入会案内等については、事務局までお問い合わせください。

一般社団法人 医療情報標準化推進協議会 事務局

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂一丁目1番地 日本生命神楽坂外堀通りビル

一般財団法人医療情報システム開発センター内

TEL : 03-3267-1923 FAX : 03-3267-1931 e-mail : helics-admin@umin.ac.jp

<http://helics.umin.ac.jp/>

<第1部> HELICS指針の解説

「製造業者/サービス事業者による医療情報
セキュリティ開示書」ガイド **HS040** の解説

下野 兼揮 (JIRA)

電子処方箋の技術解説

新垣 淑仁 (JAHIS)

<第2部>

「厚生労働省の標準化に対する取り組み」

脊古 裕太

厚生労働省医政局特定医薬品開発支援・医療情報担当参
事官室 室長補佐



HELICS

一般社団法人

医療情報標準化推進協議会(HELICS協議会)

HEaLth Information and Communication Standards Organization